

取組年度：2010年

「マンションを100年持たせる」
管理組合法人
労住まきのハイツ
修繕委員会

エレベーターリニューアル・防犯カメラ設置

◇エレベーターリニューアル・防犯カメラ設置の背景

- ・設置後35年を経過しており、保守部品の供給停止でメンテナンスが出来ない
- ・地震発生時及び停電時の安全装置がない
- ・カゴ内での犯罪防止装置がない
- ・住人の高齢化及び身障者への福祉装置がない

◇利用者にやさしい、安心、安全、省エネの実現

1) 安全面の強化と安心体制

- ① 地震時管制運転装置、停電時自動着床装置の設置
- ② フルメンテ契約による24時間365日運行チェック、閉じ込め遠隔救出
- ③ カゴ内防犯カメラ設置による犯罪防止（1階エントランスにモニター設置）

2) 利用者に優しい福祉面の強化

- ① カゴ内に手すり、内鏡を取り付け
- ② 低位置行き先ボタンを横壁に設置（車椅子でも操作簡単）
- ③ ゆっくり操作ボタンによりドアがゆっくり閉まる

3) 環境に配慮した省エネ装置

- ① モーターインバーター制御、カゴ内照明の自動消灯、換気扇自動休止
- ② 2015年1月 カゴ内照明をLED化
- ③ 電気料金年間 24万円削減

◇2010年11月完成

